

事務事業名		菱田春草生誕地整備活用事業			会計	一般会計					
H27担当課等名		生涯学習・スポーツ課	H27係等名	文化財保護係	事業種別	政策	開始	25	終了		
基本計画上の位置づけ		政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり							
		施策	63	地域資産の保存・継承							
目的	対象(誰・何を)	春草生誕地			対象指標	指標名及び単位			26年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	春草顕彰の拠点として整備活用する				飯田市の人口(人)			102446		
	向上させたい上位施策の成果指標	ふるさとを誇りに思っている市民の割合:%				春草生誕地整備(面積 m <sup>2</sup> )			1040.43		
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	整備した記念公園(箇所)			1	1	0	0			
	成果指標	生誕地を活用した事業数(行政以外の主催含む)			3	3	4	6			
	定性目標	菱田春草という偉人とその業績を知る市民が増えること									
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飯田が誇る日本画家、菱田春草を顕彰し、その偉業を後世に伝えるため、市民組織と協働して生誕地を記念公園として整備する。</li> <li>・記念公園を活用した学習会等を開催又は支援し、春草とその偉業についての市民理解を促す。</li> <li>・春草生誕地が所在する仲ノ町～馬場町一帯は、大火を免れて旧飯田町の風情を残す歴史的建造物が集積している。春草記念公園を含むこの一帯を中心市街地の魅力を高めるまちなか観光資源として活用する。</li> <li>・橋北まちなかづくり委員会と締結したパートナーシップ協定に基づき生誕地公園の管理活用を担う組織の立ち上げと活動を支援する。</li> </ul>										
26年度事業内容	事業内容				名称			活動指標			
	1 実施設計				1 実施設計			1 1式			
	2 整備工事				2 整備面積			2 1,040.43m <sup>2</sup>			
	3 記念公園の開園				3 開園日			3 平成27年3月29日			
	4 学習会開催				4 開催回数			4 3回			
	5 地元及び市民組織との会議				5 会議回数			5 17回			
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		1,053	82,283	71,938	10,458	26→27繰越明許費 9,720千円					
国庫支出金			36,167	31,793	4,374	(国)社会資本整備総合交付金(市街地整備) 31,793千円					
県支出金						(地)合併特例 22,400千円(充当率95%)					
起債			27,400	22,400	5,000	(そ)菱田春草誕生の地整備基金繰入金 15,000千円					
その他			17,000	17,654	346	(そ)ふるさと寄附金 1,000千円					
一般財源		1,053	1,716	91	738	(そ)寄附金 1,654千円					
人件費計(千円)②		3,218		7,152							
正規職員所要時間		900		2,000							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		4,271	82,283	79,090	10,458						
事業内容・目標達成状況の振り返り	菱田春草生誕地公園整備のための実施設計、建築工事、地被類の定植を除く植栽工事を実施し、年度内に開園することができた。整備に先立ち6・7月発掘調査を実施し、見学会を開催した。条例を制定するとともに、パートナーシップ協定に基づき立ち上げられた春草公園を愛する会と公園の維持管理について協議を進めた。										
改革改善の考え方	①問題点	公園が開園し、初年度の植栽等管理が今後の樹木等の生育に大きく影響を及ぼす。また、春草と公園に関する情報発信、公園を核とした学習交流活動をいかに組み立てていくかが鍵となる。									
	②改革提案	「春草公園を愛する会」が中心となって行う維持管理と、「橋北まるごと博物館」のエリア内にある他の資源・資産とつなげた活用が良好に進むように、地域主体の取組みを支援する。									